

劇団海 初のオリジナルストーリー!

南風原町劇団「海」 第4回海開き

ヒュート誕生物語

~ヒーローショーもあるよ!~



2022 3/5 (土)

17:30 開演 (17:00 開場)

3/6 (日)

14:00 開演 (13:30 開場)

場所：南風原町立中央公民館 黄金ホール

<料金> 一般 1000円 高校生以下 500円 (学生証提示) 3/6 14:00

【定員】 160名 (要予約) 全席指定 ※座席は選べません。

YouTube

無料ライブ配信

【問い合わせ・予約】 南風原町観光協会 TEL 098 (851) 7273 (9時~17時) 土日祝日休
はえばる観光案内所 TEL 098 (882) 6776 (10時~15時) 水曜休



南風原町観光協会

検索



脚本・演出 仲座健太 (喜屋武) 主催 一般社団法人南風原町観光協会

共催 南風原町、南風原町教育委員会、南風原町商工会、南風原町社会福祉協議会、ウルトラマンの脚本家 金城哲夫のふるさと南風原町住民会議
後援 南風原町PTA連絡協議会、南風原町青年連合会、南風原町老人クラブ連合会、島尻青年会議所、琉球新報社、沖縄タイムス社
協力 (有) F E C オフィス / 劇団「海」運営委員会：お祭り酒場一笑懸命笑撃的、たけ事務、みなみ印刷

あらすじ

南風原の各部落に昔から伝わる、民話、昔話。

有名なお話があれば、「そんな話聞いた事ない！」っていう、そんな色んなお話を基にした南風原のヒーローがいるのをご存知ですか？

その名も「**飛勇人-ヒュート-**」

今回はヒュートとその仲間達、そして南風原をかき乱す悪者のベースになった南風原の昔話を紹介します。「**飛び安里**」「**ユクツナ**」「**羽衣伝説**」「**アダンの実**」「**サメの歯**」、あなたは南風原の昔話、いくつ知ってますか？

ラストにヒーローショーもあるのでそちらもお楽しみに！

琉歌「飛翔節～飛び安里の大志（うむい）」の歌と踊りもあります！

新メンバーが加わった劇団「海」、第4回にして**初のオリジナルストーリー**！見たら絶対クセになる面白さ！そんな人達が今年も集まってのエネルギー全開の芝居！こんな時だからこそ、笑って元気になって欲しい作品です！

土曜日、日曜日開催！ぜひお早めのご来場、よろしくお祈りします。

開演時間に家を出る、ではなく、開場時間に間に合やすように、アワティーパーティーして来て下さいね！（上演時間：約90分）

各地域の昔話から誕生した南風原のヒーロー達



-飛勇人 ヒュート-

<ヒュートの基になった津嘉山の昔話>
琉球王家に代々仕えた花火職人の三代目・安里周當は「空を飛ぶたい」という夢を持ち、飛行機を作する。何度も失敗を重ねたが、鳥のように翼を羽ばたかせる飛行機を作りだし、その飛行機で高津嘉山からの飛行に成功し、「飛び安里」と呼ばれるようになった。ライト兄弟よりも100年以上早く空を飛んだと言われている。

-ユクツナ-

<ユクツナの基になった宮平の昔話>
宮平にユクツナという村の人から信頼が厚い男が住んでいた。ある日、ユクツナが西原の海で漁をしていると、大きな海亀が現れたので、その亀を背中に担いで村に帰るが、途中、亀に背中を噛まれそのまま死んでしまう。しかし三日後、ユクツナの遺体は棺桶から消え、突然天から「ユクツナはこの村の神様になって、みんなを見守る役目になったのだ」という声が聞こえてきた。それ以来宮平ではユクツナの屋敷を御嶽とし、村の神様として崇めるようになった。



-ピレア姫-

<ピレア姫の基になった宮城の昔話>
宮城に大国子（デーコクシー）という農夫が住んでいた。ある日、大国子が野良仕事から帰る途中、御宿井（ウスクガー）という井戸で髪を洗っているとても美しい女性を見つけた。大国子は木にかかっている女性の羽衣を隠し「見つかるまで私の家におきなさい」と言い、二人は結婚する。ある日女性は衣の隠し場所を見つけ、衣を羽織ると空に舞い上がり、天高く飛んで行った。宮城の御宿井には今も女のシーファー、かんざしが落ちていっていると言われている。



-アダマンマー-

<アダマンマーの基になった神里の昔話>
神里に一人のノロがいた。ノロというのは村の祭事をして村を守る役目の女性の事。そのノロには兄がいて兄妹仲良く暮らしていたが、ある夏、この妹のノロのお腹の中に赤ちゃんができた。妹はアダンの実が食べたくなり、兄にお願いをしたが、結婚を許されていなかったノロに赤ちゃんができた事に兄は驚き、怒り、アダンの実を妹にあげず、他の人々にあげた。兄の仕打ちに怒った妹は「私の呪いでアダンの実ができないようにしてやる」と言った。それから神里にはアダンの実がなくなると言われている。



-サメブラザーズ-

<サメブラザーズの基になった黄金森の昔話>



海がない南風原でサメの歯が見つかった。今から500万年～200万年前、南風原はもちろん沖縄は全て海だった。南風原付近にも色々な海の生き物がいて、サメも泳いでいた。この頃、大きな地震が度々発生し、海底で地滑りを起こしてできた地層が今の新川や黄金森付近。近年になり、黄金森を調査するとサメの歯が見つかった。海のない南風原も元々は海だった。

観光協会 会長挨拶

南風原町劇団海の公演が開催されるようになって、今回で4回目となりました。改めて、この舞台公演を支えて下さる多くの方のご尽力に深く感謝申し上げます。

舞台は、4回目公演にして初のオリジナルストーリー！海の団長 仲座健太さんが脚本・演出。南風原町のヒーロー 飛び安里をモデルにしたヒュートや仲間達が登場するなど、ワクワクするような作品となっております。劇団海らしくコメディに加え南風原色も全面に出ている所も見所です。

今回も黄金ホールでの舞台公演に加えライブ配信も実施いたします。南風原町・町外・県外・世界へと発信し、幅広く沢山の皆さんに観て頂ける期待と、県外・世界で頑張っている南風原町出身そして沖縄出身の方々が、この舞台をご覧になって、沖縄の海を感じ「ふるさと」の事を思い出して頂けたら大変嬉しく思います。

当協会では、町の魅力を発信するため地域の皆さまと連携をしながら様々な事業に取り組んでいます。劇団海の公演もその一つです。今後とも当協会では、地域の皆さまと一緒に、明る元気いっばいの町づくりに励んで参りますので、変わらぬご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

それでは！劇団「海」の舞台をお楽しみください！

南風原町観光協会 会長 諸見里 元

団長挨拶

沖縄と言えば「海」をイメージする人も多いと思いますが、我が町南風原町は県内41市町村で唯一、海がありません。

「あんしえ、海がないんだったら、作ればいいさ。そしてその海に人を集めよう！」

そういうコンセプトで2018年に旗揚げした、南風原町劇団「海」。

おかげ様で第4回目の海開きを迎える事が出来ました。

僕の中で第4回ライフワークとなりつつある劇団海での活動は、毎年とっても楽しみになっています。どうやったら南風原の人が喜んでくれるか、どうやったら南風原の人が南風原に興味を持ってくれるか、という事を常に考えて芝居に取り組んでいます。

モノツクリをする時に大切なのは、「これ、面白い」という、自分の中のアンテナに引っかかる事を見つける事かなと思います。その為に、アンテナを常に張っておくという事が必要になってきます。常にアンテナを張る、というのは時に精神的にも肉体的にも大変な事もあります。

が、この劇団海は、自分が生まれ、育ち、そして現在も住んでいる南風原の全てが題材になるお芝居です。なので、アンテナを張ってモノを作る、という感覚が全くなく、毎回、これまでの自分が過ごしてきたものをただただ繋ぎ合わせたら、完成していた、という感覚です。

僕が今まで関わってきたモノツクリの中で、最も楽しく、自然に作品を産み出せているのはこの劇団海のお芝居なんじゃないかなあと思っています。

南風原で生まれ、南風原で育ち、そして現在こうやって南風原で活動できているという事に感謝しつつ、さらに個性豊かな劇団海の皆さんの頑張りや刺激になり、勉強になり、ここまで楽しく続けて来れています。

まずは10年続けて、その後なくてはならない南風原の特産品の一つになれるようにもっともっと頑張っていきたいなと思っています。

「海」を応援して下さる南風原町の皆さん、そして南風原町観光協会の皆さんに本当に感謝感謝です。今後とも劇団「海」をよろしくお願い致します！

あ、でもでもお芝居が始まってしまうと、あとは何も考えずに、ただただ笑って下さればありがたい限りです。

劇団「海」 団長 仲座健太（喜屋武出身・FECオフィス）

南風原町観光大使!!



ただのあきのり (FEC・与那覇)



しろまゆうた (FEC)



安里 鈴音 (照屋)



高嶺 結知郎 (津嘉山)



新垣 敏 (与那覇)



崎原 有希 (宮平)



城間 正勝 (南城市)



平良 実織 (FEC)



長谷川 文子 (南城市)



神里 姫富 (八重瀬町)



稲福 千秋 (宮城出身)



てるや 愛 (神里)

南風原町観光大使!!



入慶田本 昌義 (糸満市)



オトネ (南風原町)



ちゃちゃ (那覇市)



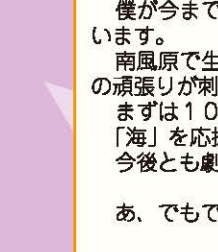
諸見里 元 (南風原町観光協会)



大城久美子 (大名)



知念 臣悟 (FEC)



仲座 健太 (FEC・喜屋武) 脚本・演出